

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-502988 (P2005-502988A)

【公表日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報 2005-004

【出願番号】特願 2003-527823 (P2003-527823)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

H 0 1 M 8/04 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/06 K

H 0 1 M 8/04 N

H 0 1 M 8/04 Z

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 12 日 (2005.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 空気の流れのための入口と出口とを有する燃料電池と、

(b) 前記空気の流れのための入口と出口とを有する空気移動設備であって、前記出口が前記燃料電池の前記入口に動作可能に接続され、

(c) 前記空気移動設備の前記空気の流れの上流側に配置される第 1 の一体化組立体であって、前記第 1 の一体化組立体は、微粒子フィルタと化学物質フィルタとを具備する汚染物質管理システムと、騒音を 1 メータで少なくとも 3 デシベル減少するように構成された騒音制御システムとを少なくとも含み、

(d) 前記空気移動設備の前記空気の流れの下流側であり前記燃料電池の上流側に配置される第 2 の一体化組立体であって、前記第 2 の一体化組立体は、微粒子フィルタと化学物質フィルタとを具備する汚染物質管理システムと、騒音制御システムと、温度制御システム、水の管理システムの内の少なくとも 2 つのシステムを含み、

(e) 前記燃料電池の下流側に配置される一体化排気組立体であって、前記一体化排気組立体は、汚染物質管理システム、騒音制御システム、温度制御システム、水の管理システムの内の少なくとも 2 つのシステムと、を含むことを特徴とする燃料電池システム。

【請求項 2】

前記騒音制御システムは、騒音チョークを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 3】

前記第 2 の一体化組立体は、汚染物質管理システムと水の管理システムを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 4】

前記汚染物質管理システムは、微粒子フィルタと化学物質フィルタとを具備することを特徴とする請求項 3 に記載の燃料電池システム。

【請求項 5】

前記微粒子フィルタと前記化学物質フィルタの内の少なくとも１つは、P T F E（ポリテトラフルオロエチレン）を具備することを特徴とする請求項 4 に記載の燃料電池システム。

【請求項 6】

前記第 2 の一体化組立体は、騒音の制御システムをさらに具備することを特徴とする請求項 3 に記載の燃料電池システム。

【請求項 7】

前記第 2 の一体化組立体は、騒音の制御システムを具備することを特徴とする請求項 3 に記載の燃料電池システム。

【請求項 8】

(a) 第 2 の空気移動設備と、

(b) 第 3 の一体化組立体であって、

(i) 空気移動設備の下流側かつ前記第 2 の空気移動設備の上流側に配置される前記第 3 の一体化組立体と、

(i i) 前記第 2 の空気移動設備の下流側に配置される前記第 2 の一体化組立体と、をさらに具備することを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 9】

前記第 3 の一体化組立体は、騒音の制御システムと温度制御システムと、をさらに具備することを特徴とする請求項 8 に記載の燃料電池システム。

【請求項 10】

前記第 3 の一体化組立体は、汚染物質管理システムをさらに具備することを特徴とする請求項 9 に記載の燃料電池システム。

【請求項 11】

前記化学物質フィルタは、吸着材料を具備することを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 12】

前記吸着材料は、望ましくは円筒形状に形成されることを特徴とする請求項 11 に記載の燃料電池システム。

【請求項 13】

前記吸着材料は、繊維状のものであることを特徴とする請求項 11 に記載の燃料電池システム。

【請求項 14】

前記一体化排気組立体は、騒音制御システムと水の管理システムを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 15】

前記一体化排気組立体は、化学物質フィルタを備える汚染物質制御システムを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の燃料電池システム。

【請求項 16】

燃料電池システム用として騒音を発生する空気移動設備とともに使用される一体化組立体であって、

(a) 空気入口と空気出口とを有するハウジングと、

(b) 騒音を少なくとも 3 デシベル減少するように構成される騒音の制御システムと、

(c) 前記ハウジングの中に配置される前記騒音の制御システムと、熱交換器と、を具備することを特徴とする一体化組立体。

【請求項 17】

前記熱交換器は、水冷式であることを特徴とする請求項 16 に記載の一体化組立体。

【請求項 18】

前記騒音の制御システムは、第 1 の消音器と、第 2 の消音器を具備することを特徴とする請求項 16 に記載の一体化組立体。